

平成 30 年 3 月 15 日付けでカルタヘナ法に基づき承認した遺伝子組換えウイルス

生物名	名称及び承認取得者	第一種使用等の内容	パブリックコメント 結果掲載日	承認日
麻疹ウイルス	SLAM blind 変異導入麻疹ウイルス(HL 株) (<i>SLAM blind H, measles virus</i>)、 SLAM blind 変異及び <i>EGFP</i> 遺伝子導入麻疹ウイルス(HL 株) (<i>SLAM blind H, EGFP, measles virus</i>) 【国立大学法人東京農工大学】	獣医療法に基づいて開設の届出が行われ、その構造設備が獣医療法に基づく基準に適合している診療施設における動物の治療を目的とした使用、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	H30.2.20 結果は、 こちらから	H30.3.15

参考：承認した遺伝子組換え麻疹ウイルスに係る第一種使用規程承認申請書、生物多様性影響評価書の概要、学識経験者の意見等については、バイオセーフティクリアリングハウス（J-BCH）の LMO 関連情報（http://www.biodic.go.jp/bch/bch_3.html）から検索できます。